

大地震と大津波で  
壊滅的な被害を受けた  
福島県相馬郡新地町  
(撮影:緊急消防援助隊)



# その時、あなたはこうする

# 大地震が発生!

3月11日に三陸沖を震源として発生したマグニチュード9.0という史上最大規模の大地震は、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしました。現在も懸命な支援活動が続いておりますが、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

地震をはじめ、災害は予期せずに発生します。今号では、地震に対する備えについてご紹介し、みなさんと一緒に考えていきます。

## 自然災害 いろいろな備えが必要

高山市は周囲を山々に囲まれた中山間地であり、豪雨の際は「土砂災害・浸水災害」に十分警戒する必要があります。また、「高山・大原断層帯」など多数の活断層があるほか、焼岳や御嶽山などの活火山も活動をしています。また、冬は雪が多く降る豪雪地帯でもあり、それぞれに対していろいろな備えが必要な地域です。

## 地域の防災力 高まる共助の役割

災害から生命、財産を守るためには、自分の命は自分で守る「自助」が基本となりますが、地域が一体となって「自分たちのまちは自分たちで守る」という「共助」の役

割にも大きなものがあります。例えば、阪神・淡路大震災では、約8割の方が近所の住民によって救出されたと言われています。平成19年の能登半島地震や新潟県中越沖地震では、町内会などによる高齢者の避難支援が行われました。災害は一瞬にして生命や財産を奪い、それまでの生活基盤を破壊するだけでなく、その後の生活に大きな影響を与えます。

自然災害は避けることができません。しかし、日ごろから災害に対する準備を行い、地域などで防災に取り組むことで、被害を最小限に抑えることができます。

## みんなの力を 合わせて

東北地方太平洋沖地震被災者支援の取組み

高山市では関係団体などと連携して今回の地震で被災された方々を支援するさまざまな取組みを行っています。

## 義援金を 募集しています

被災されたみなさんへお届けする義援金を受け付けています。

なお、いずれの募金も財務大臣が認めた指定寄附金として、法人は損金扱いができ、個人は寄附金控除の対象となりますので、領収書が必要な方は事前に申出ください。

### ●日本赤十字社

設置場所 本庁インフォメーション、支所窓口

設置期間 9月30日(金)まで

設置時間 平日の午前8時30分～午後5時15分

\*時間外、および土日祝日は当直室に設置します。

### 問合せ

危機管理室

35-33345

高山消防署

32-0119

### 問合せ

福祉課

35-3139